CAS
A division of the
American Chemical Society

STNext®

DWPIM ファイル

JAICI
化学情報協会

目次

- DWPIM ファイルとは
  - 収録内容
  - WPI ファイルと DWPIM ファイル
- 検索～回答表示
  - 検索の流れ
  - 構造検索のタイプ
  - 構造作図
    （マッチレベル・元素数レベル・スーパーアトム）
  - 表示形式
- 検索例 1
- 検索例 2 – MARPAT ファイルを併用した検索

© 2022 化学情報協会

DWPIM ファイルとは

DWPIM ファイルとは

世界の特許を収録する WPI ファイル由来の
マルクーシュ構造のデータベース

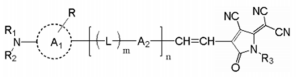
■ 特許中の記載

請求の範囲

［請求項1］　下記一般式（Ｉ）で表される化合物と高分子バインダーとを含む、有機非線形光学材料。

一般式（Ｉ）：

［化1］



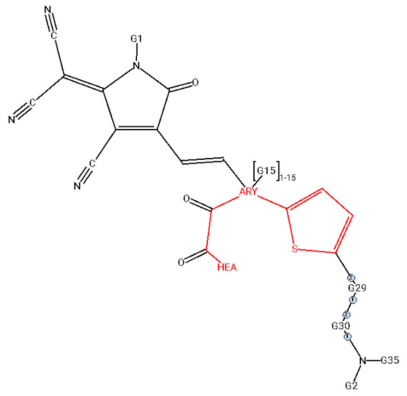
（一般式（Ｉ）中、R_1及びR_2は、それぞれ独立に、置換若しくは無置換のアルキル基又は置換若しくは無置換のアリール基を表す。R_3は、水素原子、置換若しくは無置換のアルキル基、置換若しくは無置換のアリール基、置換カルボニル基、又は置換若しくは無置換のスルホニル基を表す。A_1及びA_2は、それぞれ独立に芳香族基を表す。Ｌは、$-CR_6=CR_7-$、$-C\equiv C-$、$-N=CR_8-$又は$-CR_9=N-$を表す（R_6、R_7、R_8、及びR_9は、それぞれ独立に、水素原子、置換若しくは無置換のアルキル基、又は置換若しくは無置換のアリール基を表す）。ｍは、０又は１の整数を表す。ｎは、０～２の整数を表す。複数あるＬ、A_2及びｍは、同一であっても異なっていてもよい。Ｒは、炭素数３以上３０以下であって下記一般式（ＩＩ）で表される。Ｒは単数であっても複数であってもよく、複数あるＲは同一であっても異なっていてもよい。）

⋮

マルクーシュ構造

■ DWPIM ファイルの収録　STNext のみ

AN　1223-18701　DWPIM
SDM　E : General Chemicals; V : Simple organic compounds; A : Polymers, Plastics; Y : Mixtures



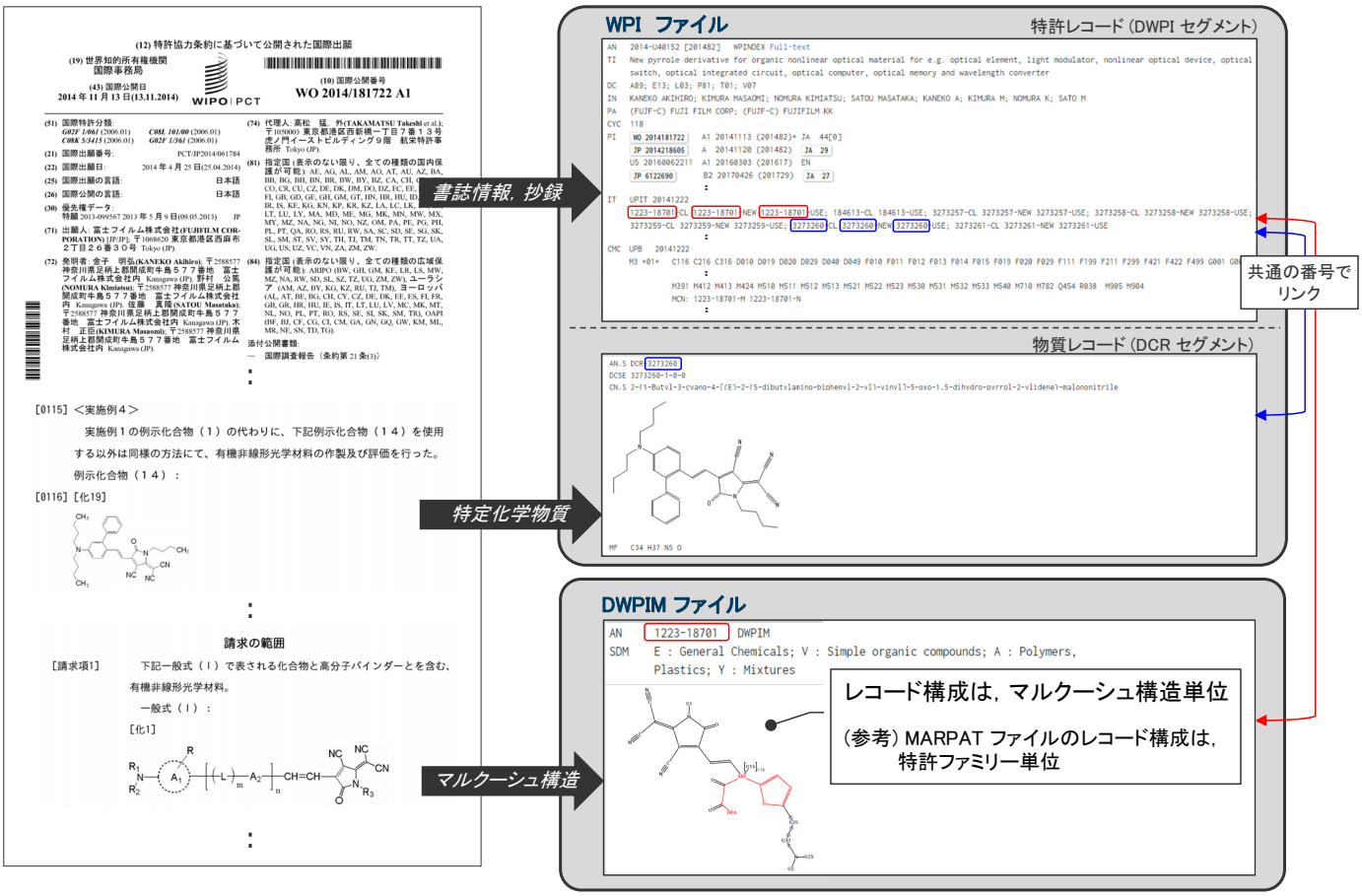
© 2022 化学情報協会

収録内容

製作者	Clarivate Analytics
収録源	・WPI ファイル収録対象特許のうち，医薬 (B)，農薬 (C)，一般化学 (E) 分野に分類された 33 特許発行機関由来の特許 - 1987 年 (特許発行年) 以降　：WPI ファイルのベーシック特許 - 1961-1998 年 (特許発行年)　：INPI より提供されたデータ
収録内容	マルクーシュ構造，レコード番号，物質ディスクリプタ
収録物質	有機化合物，有機金属化合物，無機化合物，ポリマー，ペプチド
レコード構成	マルクーシュ構造単位
収録件数	220 万件以上
収録期間	1961 年～
更新頻度	週 2 回
アラート	毎週，更新ごと (デフォルト)，毎月
特長	・マルクーシュ構造から WPI ファイルの特許情報を検索できる． ・マッチレベルや元素数レベルなど STN の構造作図機能を利用できるため，MARPAT ファイル（CAplus/CA ファイルの特許中のマルクーシュ構造を収録）と同じ構造質問式を用いて検索できる． ・DWPIM ファイルは，MARPAT ファイルと収録方針が異なるため，両ファイルを併用することで化学物質関連の特許をより包括的に調査できる． - 独自に収録分野を決定し，収録 (B, C, E セクション) - CAplus/MARPAT ファイル収録対象外の国 (インドネシア，タイ，ベトナム) を収録 - MARPAT ファイル収録対象外の物質 (無機化合物，ポリマー，ペプチド) や，テキストで書かれた化合物も収録

© 2022 化学情報協会

WPI ファイルと DWPIM ファイル



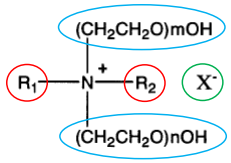
© 2022 化学情報協会

レコード例

■ JP2015196816

請求項

【特許請求の範囲】
【請求項１】
（Ａ）界面活性剤およびアルカリ剤を含有する液状組成物（第1剤）と、（Ｂ）過酸化水素含有物（第２剤）を含む２剤型バイオフィルム除去剤組成物。
【請求項２】
前記界面活性剤が下記式（１）
【化１】



(1)

（式中、R_1はC３～C18のアルキル基、R_2はC1～C18のアルキル基、ｍ又はｎは其々１～１４であり、ｍとｎの合計は２～１５である。X^-は、アニオンを示す）
で表されるカチオン界面活性剤である請求項１に記載の２剤型バイオフィルム除去剤組成物。

：

発明の詳細な説明

【発明を実施するための最良の形態】

【００１６】
式中X^-は、アニオンを表す。Xとしては例えば、塩素(Cl)、臭素(Br)、ヨウ素(I)、硫酸（$1/2SO_4$）、硝酸(NO_3)、アセテート（CH_3COO）等を挙げることができる。
【００１７】
アニオン界面活性剤としては特に限定されるものではなく、例えば、アルキル硫酸エステル塩（例えば、ラウリル硫酸ナトリウム、ラウリル硫酸カリウム等）、アルキルベンゼ

：

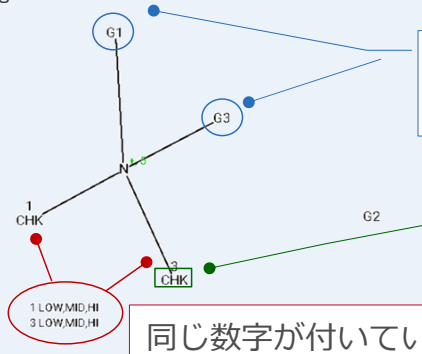
© 2022 化学情報協会

レコード例

AN 1258-51801 DWPIM
SDM A : Polymers, Plastics; E : General Chemicals; L : Oligomers; Y : Mixtures; Z : Salts

物質ディスクリプタ
（化学分野のセクションや構造などで分類したコード）

基本骨格



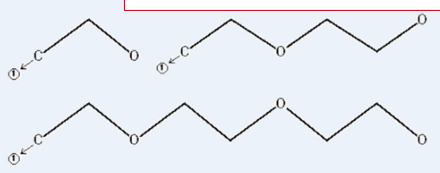
バリエーションのある置換基は
G グループで表記

一般式グループ記号には DWPIM 独自の
スーパーアトムが用いられている

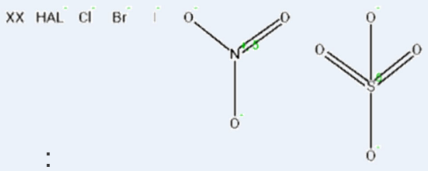
同じ数字が付いている
スーパーアトムの属性

置換基

G-GROUP 1



G-GROUP 2



：

© 2022 化学情報協会

スーパーアトム

スーパーアトム：DWPIM ファイル独自の一般式グループ

有機フラグメント	
CHK	単結合のみからなる炭素鎖
CHE	1 以上の二重結合をもつ炭素鎖
CHY	1 以上の三重結合をもつ炭素鎖
ARY	1 以上のベンゼン環を有する炭素環
CYC	ベンゼン環を含まない炭素環
HEA	芳香族ヘテロ環（単環）
HET	HEA 以外のヘテロ環（単環）
HEF	ヘテロ環（多環）
ハロゲン，金属	
HAL	ハロゲン（F, Cl, Br, I）
MX	すべての金属
AMX	アルカリ金属，アルカリ土類金属
A35	Al, Ga, In, Tl, Ge, Sn, Pb, Sb, Bi
TRM *1	遷移金属
LAN	ランタノイド
ACT *2	アクチノイド

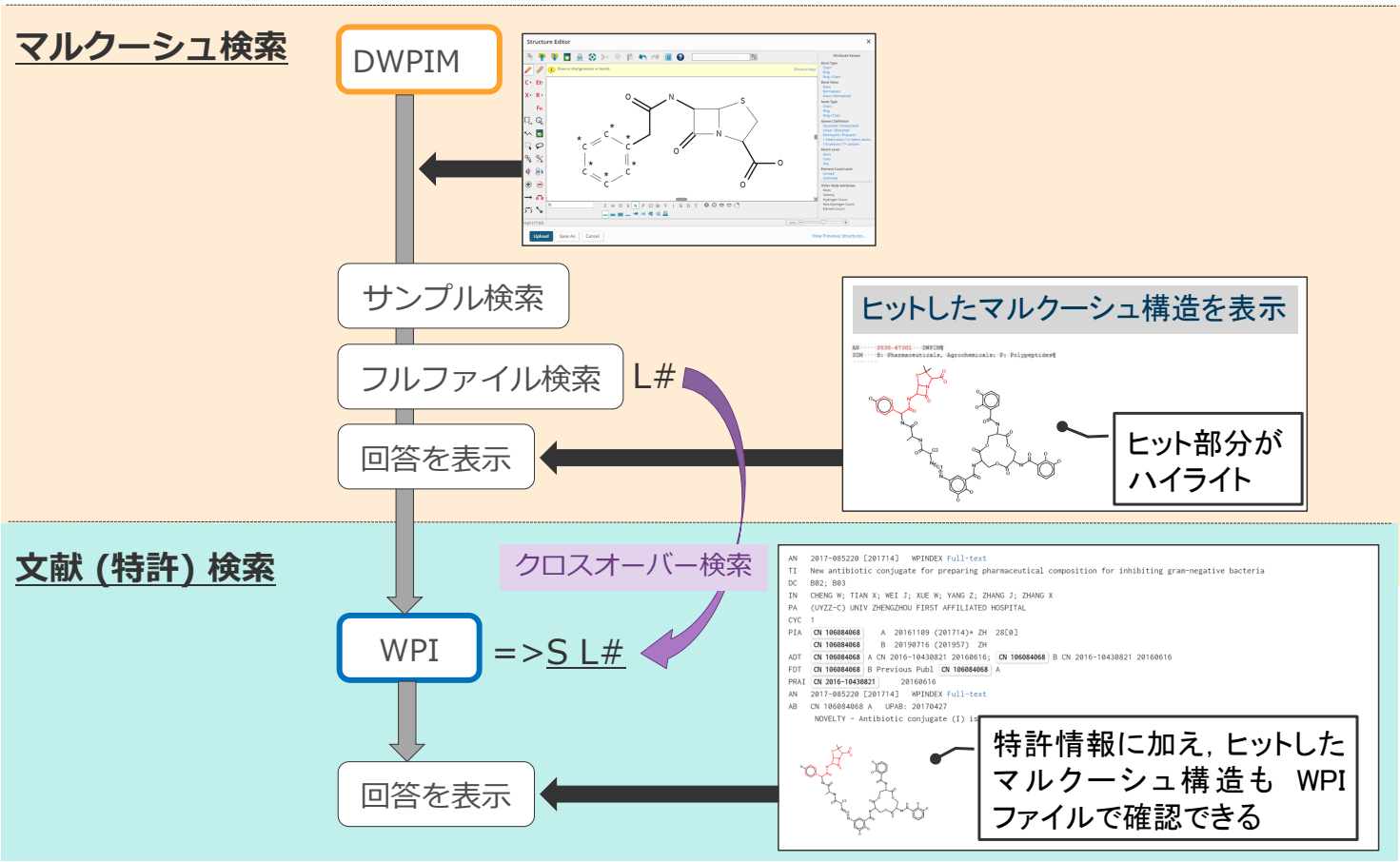
その他	
ACY	アシル
DYE	発色団または蛍光基
POL	ポリマーまたはポリペプチド残基
PEG	ポリマー末端基
PRT	保護基
XX	H 以外のすべての原子，置換基
UNK	H を含むすべての原子，置換基 （1990 年以降は XX + H で索引）

*1 La は LAN には含まれず，TRM に定義されている
*2 Fr と Ra は AMX には含まれず，ACT に定義されている

© 2022 化学情報協会

検索～回答表示

検索の流れ



© 2022 化学情報協会

構造検索のタイプ

- DWPIM ファイルで利用可能な検索タイプ
  - 部分構造検索 (SSS) / 閉構造部分構造検索 (CSS)
- 検索の範囲
  - サンプル検索 (SAMPLE) / フルファイル検索 (FULL)
  - 範囲指定検索 (RANGE)
  - サブセット検索 (SUBSET)
- システム制限

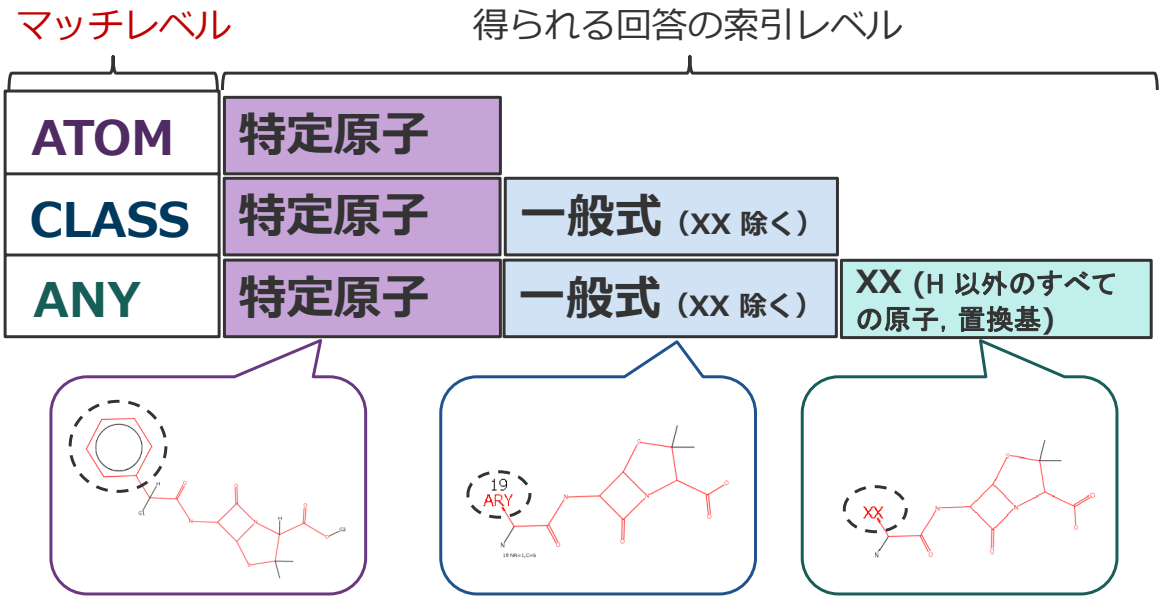
検索範囲		回答数
オンライン検索	サンプル検索 フルファイル検索	50 1,500,000
バッチ検索	フルファイル検索	1,500,000

- WPI ファイルへのクロスオーバー検索の上限は 200,000 件

© 2022 化学情報協会

構造作図 - マッチレベル

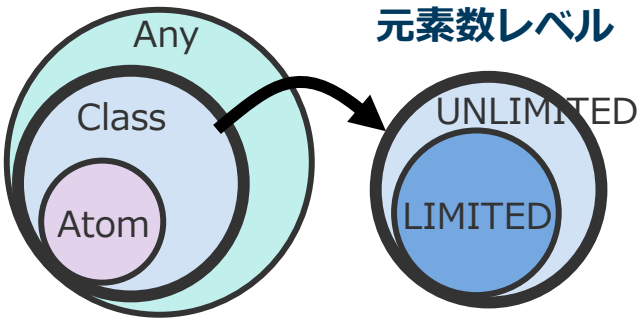
- どの索引レベルまで回答に含めるかマッチレベルの指定で決めることができる



© 2022 化学情報協会

構造作図 - 元素数レベル

- 元素の種類と数が定義されていない一般式グループの回答を含めるかを指定する属性



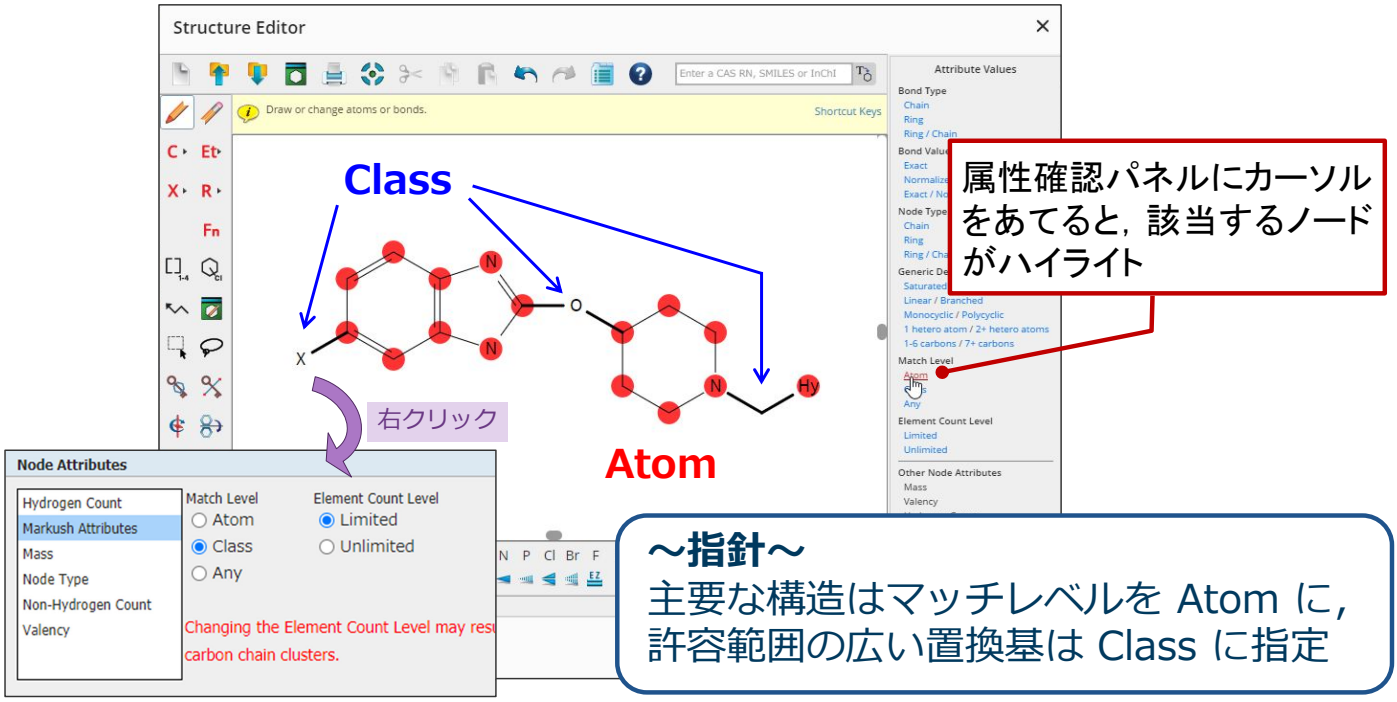
- マッチレベルが「Class」のときに指定する

LIMITED	一般式グループに対して元素の種類と数の記載があり，かつその条件を満たす回答
UNLIMITED	上記に加え，元素の種類と数が明記されていない回答(指定した元素の存在が否定されない回答)

© 2022 化学情報協会

構造作図 – マッチレベル・元素数レベルの指定

- マッチレベルのデフォルト：**環→ Atom**，**鎖→ Class**
- 元素数レベルのデフォルト：**LIMITED**

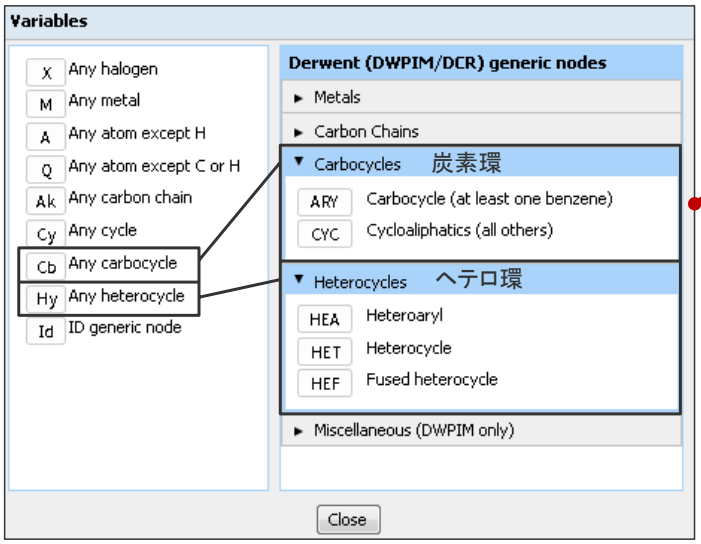


～指針～
主要な構造はマッチレベルを Atom に，許容範囲の広い置換基は Class に指定

© 2022 化学情報協会

構造作図 - スーパーアトム

- DWPIM ファイルでは，STN の一般式グループに加え，細分化した一般式グループ記号であるスーパーアトムを利用できる



（例）環のスーパーアトム

一般式グループ記号（Cb, Hy）をさらに細分化したスーパーアトムを利用することで，より的確な検索ができる

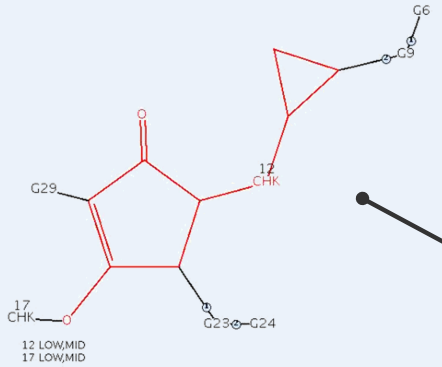
© 2022 化学情報協会

DWPIM ファイルの表示形式

表示形式	内容
ASB	ヒットした部分を組み立てた形式の構造と関連する G グループの定義 (デフォルト)
BRIEF	基本骨格とヒットに関与する G グループの定義
ALL	基本骨格と全 G グループの定義

■ レコード例 （ASB 表示形式）

```
AN      1074-35406    DWPIM
SDM     A: Polymers, Plastics; B: Pharmaceuticals, Agrochemicals; V: Simple organic compounds;
        Z: Salts ; N: Natural polymers; F: Any polymers; Y: Mixtures
```



ヒット部分を組み立てた形式
構造がハイライトされるので，わかりやすい

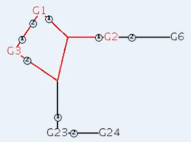
```
ED      20150807
UP      20150807
```

© 2022 化学情報協会

DWPIM ファイルの表示形式

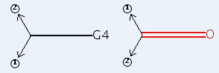
■ レコード例 （BRIEF 表示形式）

```
AN      1074-35406    DWPIM
SDM     A: Polymers, Plastics; B: Pharmaceuticals, Agrochemicals; V: Simple organic compounds;
        Z: Salts ; N: Natural polymers; F: Any polymers; Y: Mixtures
```

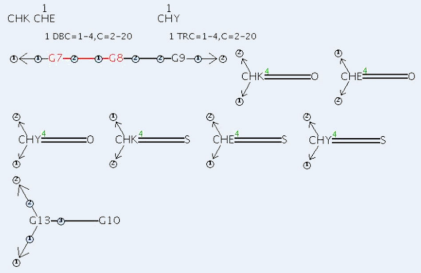


基本骨格

G-GROUP 1



G-GROUP 2



置換基

:

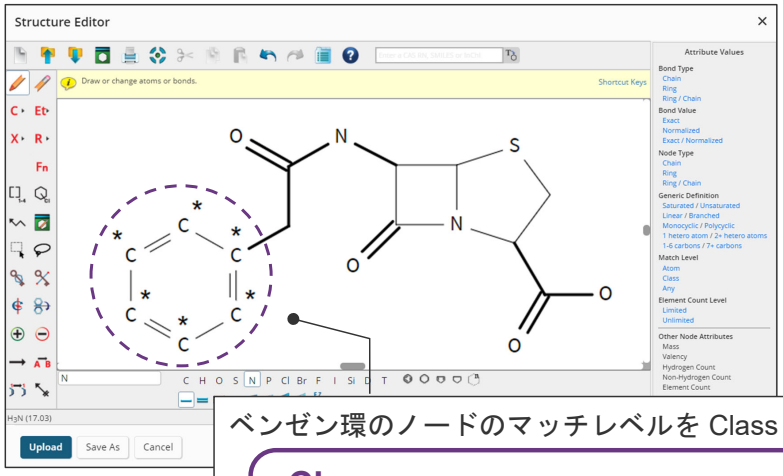
```
ED      20150807
UP      20150807
```

© 2022 化学情報協会

検索例 1

検索例 1

下記の構造を持つマルクーシュ構造に関する特許を
DWPIM ファイルから検索する.



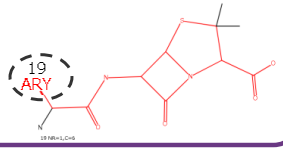
属性のデフォルト

- ■ マッチレベル
  - 環ノード ： Atom
  - 鎖ノード ： Class
- ■ 元素数レベル
  - LIMITED

ベンゼン環のノードのマッチレベルを Class に変更

Class

「特定原子」,「スーパーアトム（一般式グループ記号)」がヒット



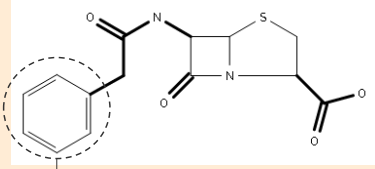
その他のノードのマッチレベルはデフォルトのまま

© 2022 化学情報協会

検索の流れ

マルクーシュ検索

DWPIM



→ マッチレベルを Class に変更

サンプル検索（部分構造検索）

フルファイル検索（部分構造検索）　L#

クロスオーバー検索

文献 (特許) 検索

WPI

=>S L#

回答を表示

ロールを組み合わせた検索も可能（スライド 24）

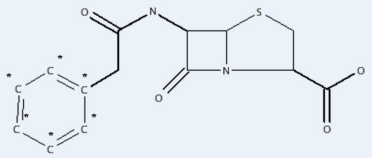
=> S L# (T) (N OR P)/MCN

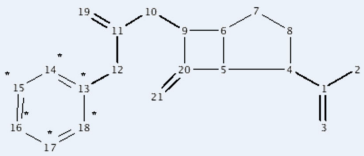
© 2022 化学情報協会

検索例 1：DWPIM ファイルの検索

DWPIM

```
=> FILE DWPIM                          ← DWPIM ファイルに入る

=> Uploading structure file: str1
```





```
chain nodes :
1  2  3  10  11  12  19  21
ring nodes :
4  5  6  7  8  9  13  14  15  16  17  18  20
chain bonds :
1-2  1-3  4-1  9-10  10-11  11-12  11-19  12-13  20-21
ring bonds :
4-5  4-8  5-6  5-20  6-7  6-9  8-7  13-14  13-18  14-15  15-16  17-16  18-17  20-9
exact/norm bonds :
1-2  1-3  4-5  4-8  5-6  5-20  6-7  6-9  8-7  9-10  10-11  11-19  20-9  20-21
exact bonds :
4-1  11-12  12-13
normalized bonds :
13-14  13-18  14-15  15-16  17-16  18-17

match level (ATOM) :
4  5  6  7  8  9  20
match level (CLASS) :
1  2  3  10  11  12  13  14  15  16  17  18  19  21

L1      STRUCTURE UPLOADED             ← アップロードした構造質問式に L 番号が付与される
```

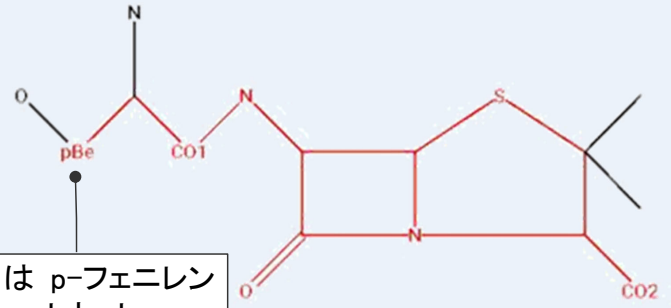
＜マッチレベルの情報＞
マッチレベルを変更した箇所はアスタリスク付きで表示される

© 2022 化学情報協会

検索例１： DWPIM ファイルの検索

DWPIM

```
=> S L1                          ← 部分構造検索（デフォルト）のサンプル検索
     :
L2          50 SEA SSS SAM L1

=> D SCAN                        ← SCAN 表示形式でヒット構造を確認

L2     50  ANSWERS  DWPIM      COPYRIGHT 2020 CLARIVATE ANALYTICS on STN

SDM    1 : INPI Specific Structures (1961-1998)
```



ヒットした部分を組み立てた形式
ヒット部分がハイライトされる

pBe は p-フェニレン
のショートカット

```
ED      20200728
UP      20200728

HOW MANY MORE ANSWERS DO YOU WISH TO SCAN? (1):END

=> S L1 FULL                     ← 部分構造検索のフルファイル検索
     :
L3          1432 SEA SSS FUL L1
```

～ ショートカットの例 ～

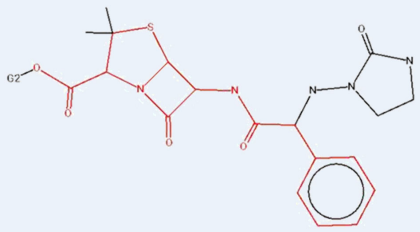
CO_2	COOH
CO_1	CO
SO_2	SO2
SO_3	SO3H
PO_3	PO3H2
PO_4	OPO3H2
Cn	-CH2- (n は鎖の長さ)
Ace	C(O)CH3
oBe	ortho-phenyl
mBe	meta-phenyl
pBe	para-phenyl

© 2022 化学情報協会

検索例１：WPI ファイルでの文献検索

WPI

```
=> FILE WPINDEX                  ← WPINDEX ファイルに入る

=> S L3                          ← DWPIM ファイルで得られた L 番号をクロスオーバー
L4          951 L3

=> D MAX AHITSTR 31              ← 特許情報と共にヒットしたマルクーシュ構造を表示

L4   ANSWER 31 OF 951  WPINDEX COPYRIGHT 2020   CLARIVATE ANALYTICS on STN
AN   2010-C40729 [201022]   WPINDEX Full-text
ED   20100331
TI   New heptane-carboxylic acid compound, useful for preventing or treating
     infectious diseases, e.g. bacterial infection
DC   B02; D16
IN   PAK S Y
PA   (YKHM-C) UNIV YOKOHAMA CITY
CYC  1
PI   JP 2010047520   A  20100304 (201022)* JA  25[16]
                :
CMC  UPB   20100331
                :
               MCN: 1072-68301-M 1072-68301-N 1072-68301-Q
                :
AN.M 1072-68301
     ; B : Pharmaceuticals, Agrochemical
```



WPI ファイル中で，ヒットしたマルクーシュ構造を表示可能

表示形式	内容
AHITSTR	ヒットした部分を組み立てた形式の構造と関連する G グループの定義
BHITSTR	基本骨格とヒットに関与する G グループの定義
FHITSTR	基本骨格と全 G グループの定義

© 2022 化学情報協会

WPI ファイルへのクロスオーバー検索

クロスオーバー検索の際に，ロール（特許中での役割）で限定できる

(例) => S L# (T) (N OR P)/MCN ← 新規物質または合成方法に限定

ロール	説明
A	分析・検出
C	触媒
CL	請求項
D	検出剤
DET	検出された物質
DIS	請求項や実施例以外で公開
E	賦形剤
EX	実施例
K	既知化合物
M, CMP	混合物の構成要素
N, NEW	新規の物質，方法，装置など
P, PRD	合成方法，製造方法

ロール	説明
PUR	精製
Q	出発物資によって規定された製品
R	除去剤，精製剤
S, RCT	出発物質，中間体
ST	塩
T	治療活性物質
TES	テストされた物質
U, USE	用途
V, RGT	試薬
X, REM	除去された物質
Z	その他

■ WPI ファイルでのマルクーシュ構造索引例

```
IT   UPIT 20170224
     2030-47301-CL 2030-47301-NEW; 3785503-CL 3785503-NEW; 37855
                        :
              MCN: 2030-47301-N   ← マルクーシュ化合物番号
                        :
```

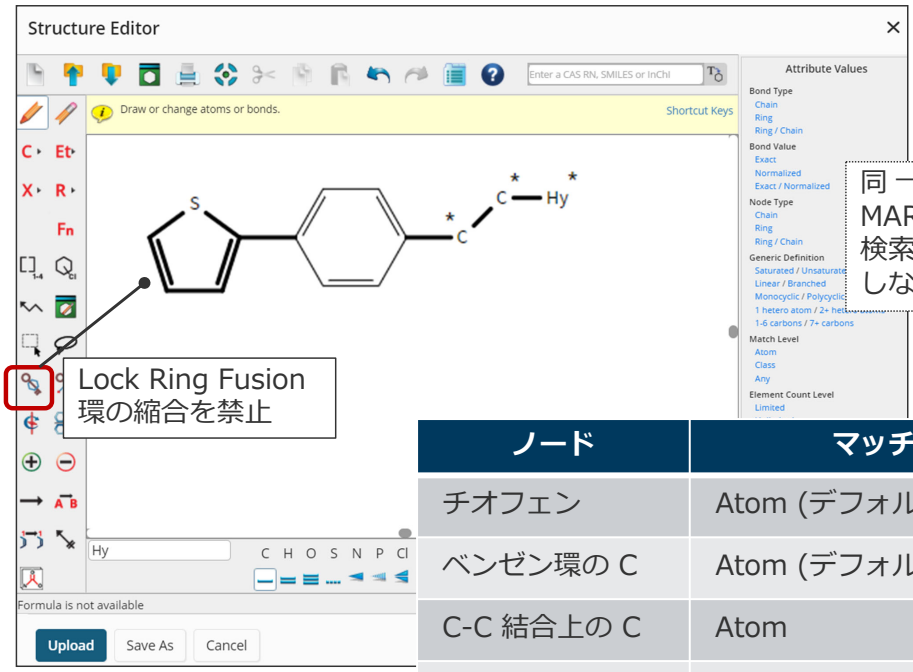
マルクーシュ化合物番号に続くハイフンの次に表示されるコードがロール (N)

© 2022 化学情報協会

検索例 2

検索例2 – MARPAT ファイルを併用した検索

下記の化学物質について網羅的な文献調査を行う.

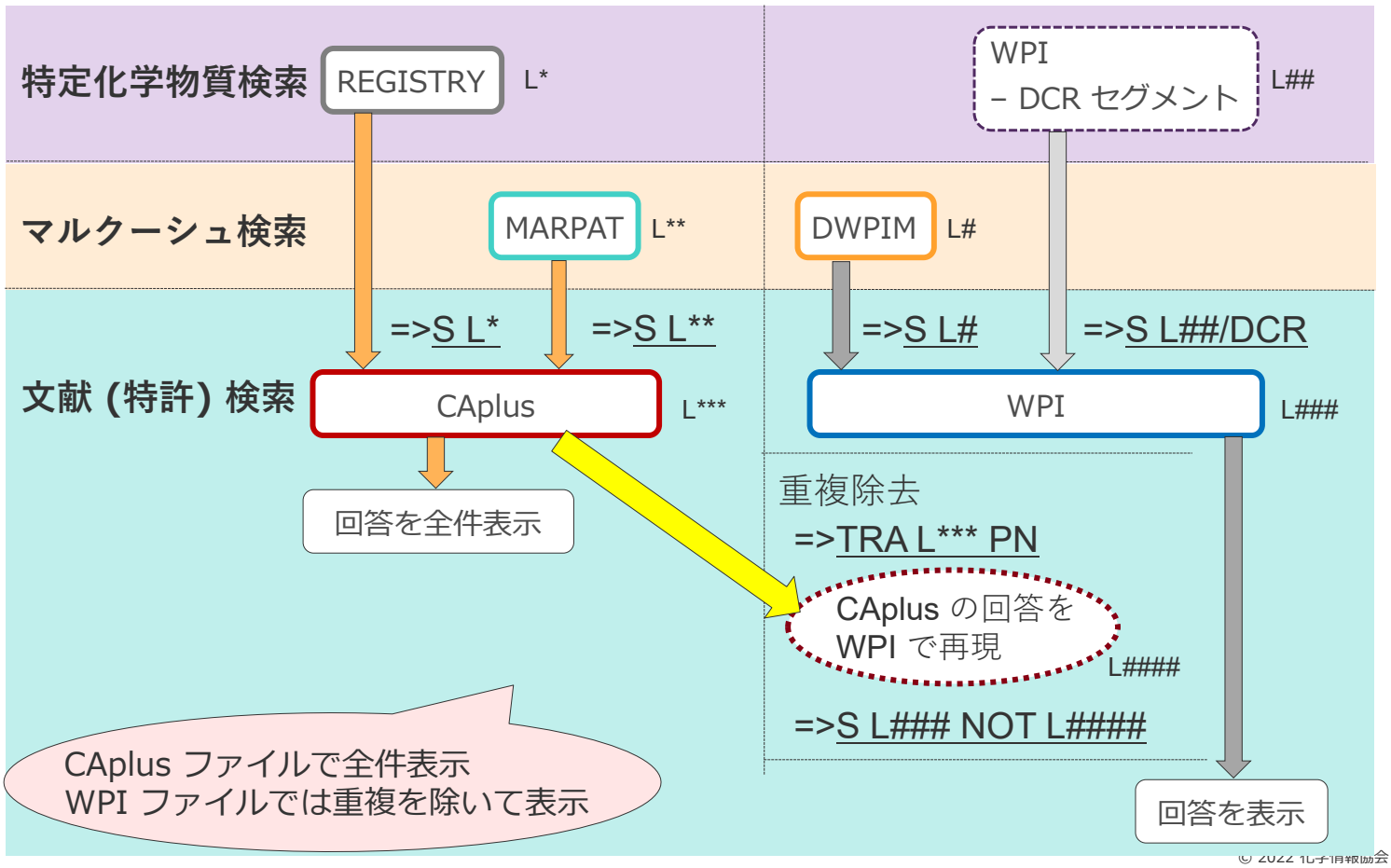


同一の構造質問式で REGISTRY, MARPAT, DCR, DWPIM ファイルを検索するため，スーパーアトムは利用しない

ノード	マッチレベル / その他の条件
チオフェン	Atom (デフォルト) / 環はこれ以上縮合しない
ベンゼン環の C	Atom (デフォルト)
C-C 結合上の C	Atom
Hy (ヘテロ環)	Class

© 2022 化学情報協会

検索の流れ



© 2022 化学情報協会

1 REGISTRY, MARPAT, CAplus ファイルの検索

```
=> FILE REGISTRY                    ← REGISTRYファイルに入る

=> Uploading structure file: 20201222
L1      STRUCTURE UPLOADED          ← 構造質問式をアップロードする

=> S L1                             ← サンプル検索
L2          10 SEA SSS SAM L1

=> S L1 FUL                         ← フルファイル検索を実行する
L3         148 SEA SSS FUL L1

=> FILE MARPAT                      ← MARPAT ファイルに入る

=> S L1                             ← サンプル検索
L4          22 SEA SSS SAM L1

=> S L1 FUL                         ← フルファイル検索を実行する
L5         423 SEA SSS FUL L1

=> FILE CAPLUS                      ← CAplus ファイルに入る

=> S L3                             ← REGISTRY ファイルの L3 をクロスオーバー検索する
L6          56 L3

=> S L5                             ← MARPAT ファイルの L5 をクロスオーバー検索する
L7         423 L5

=> S L6 OR L7                       ← L6 と L7 をまとめる
L8         466 L6 OR L7

=> S L8 AND P/DT                    ← 特許に限定する （L9 の全件を表示）
L9         450 L8 AND P/DT

=> S L8 NOT L9                      ← 特許を除く（非特許）（L10 の全件を表示）
L10         16 L8 NOT L9
```

REGISTRY

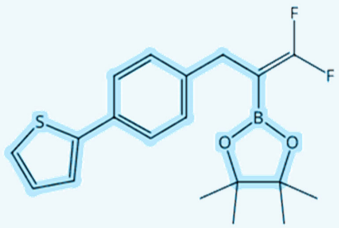
MARPAT

CAplus

© 2022 化学情報協会

1 REGISTRY, MARPAT, CAplus ファイルの検索

```
=> D L9 1-450 BIB HITSTR

L9  ANSWER 1 OF 450  CAPLUS  COPYRIGHT 2020 ACS on STN
      :
L9  ANSWER 8 OF 450  CAPLUS  COPYRIGHT 2020 ACS on STN
PatentPak PDF | PatentPak PDF+ | PatentPak Interactive
AN   2020:1449732  CAPLUS Full-text
DN   173:323966
TI   Method for synthesis of difluoroalkenyl boron compound from
            :
PI
     PATENT NO.          KIND  DATE       APPLICATION NO.         DATE
     ---------------     ----  --------   ---------------------   --------
     CN 111454286         A    20200728   CN 2020-10385659        20200509
PRAI CN 2020-10385659          20200509
OS   CASREACT 173:323966
IT   2458829-09-7P
     RL: SPN (Synthetic preparation); PREP (Preparation)
        (synthesis of difluoroalkenyl boron compd. From (3,3,3-trifluoroprop-1-yn-1-yl)benzene
         compd. and boron reagent by selective defluorination and boronation)
RN   2458829-09-7  CAPLUS
CN   1,3,2-Dioxaborolane, 2-[2,2-difluoro-1-[[4-(2-thienyl)phenyl]methyl]ethenyl]-4,4,5,5-tetramethyl-
     (CA INDEX NAME)
```



特定化学物質 (2458829-09-7) でヒット
= REGISTRY ファイルでヒットした物質

© 2022 化学情報協会

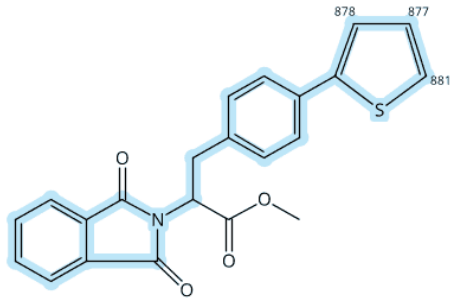
1 REGISTRY, MARPAT, CAplus ファイルの検索

```
L9  ANSWER 12 OF 450  CAPLUS  COPYRIGHT 2020 ACS on STN
PatentPak PDF | PatentPak PDF+ | PatentP
AN   2020:975382  CAPLUS Full-text
DN   173:597850
TI   Preparation method of para-substituted aryl compounds from monosubstituted
     aromatic hydrocarbon by para-selective substitution
IN   Wang, Peng; Chen, Xiaoyue; Nie, Xiaoxue; Wu, Yichen
PA   Shanghai Institute of Organic Chemistry, Chinese Academy of Sciences,
     Peop. Rep. China
SO   Faming Zhuanli Shenqing, 75pp.
     CODEN: CNXXEV
DT   Patent
LA   Chinese
FAN.CNT 1
PPPI
     PATENT NO.          KIND  DATE      LANGUAGE   Patent
     ---------------     ----  --------  ---------- ------
     CN 111187130         A    20200522  Chinese    PDF |
PI
     PATENT NO.          KIND  DATE        APPLICATION NO.
     ---------------     ----  --------    ---------------
     CN 111187130         A    20200522    CN 2020-1006330
PRAI CN 2020-10063307          20200120
OS   MARPAT 173:597850
```

CAplus ではヒットしたマルクーシュ構造は表示されない

参考： ヒットしたマルクーシュ構造を MARPAT で確認

MSTR 3 Assembled



877,878,881: opt. substd.
Patent location: claim 1

```
=> D L10 1-16 BIB HITSTR
      :
```

© 2022 化学情報協会

2 DWPIM, WPI ファイルの検索

DWPIM

```
=> FILE DWPIM                          ← DWPIM ファイルに入る

=> S L1                                ← サンプル検索を実行する
L11          29 SEA SSS SAM L1

=> S L1 FUL                            ← フルファイル検索を実行する
L12         323 SEA SSS FUL L1
```

WPI

```
=> FILE WPINDEX                        ← WPI ファイルに入る

=> S L12                               ← DWPIM の L12 をクロスオーバー検索する
L13         176 L12
```

WPI – DCR セグメント

```
=> S L1                                ← DCR セグメントを検索する（サンプル検索）
L14           0 SEA SSS SAM L1

=> S L1 FUL                            ← フルファイル検索を実行する
L15          10 SEA SSS FUL L1

=> S L15/DCR                           ← L15 を DWPI セグメントにクロスオーバーする
L16          10 L15/DCR
```

必要に応じて DCR セグメントも検索する

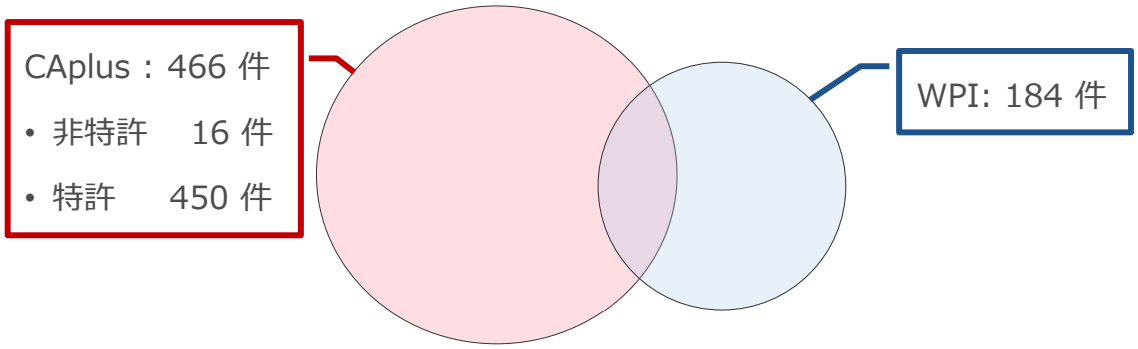
```
=> S L13 OR L16                        ← L13 と L16 をまとめる
L17         184 L13 OR L16
```

© 2022 化学情報協会

WPI, CAplus ファイルの重複除去

WPI, CAplus ファイルの重複除去には TRANSFER コマンドを利用する

- この例では，CAplus ファイルで全件を表示し，WPI ファイルで重複を除いて表示する.
  - ✓ ある特許ファイルの回答集合を別の特許ファイルで再現するには，両ファイルの共通の情報である特許番号 (PN) を利用する.



© 2022 化学情報協会

❸ 重複除去

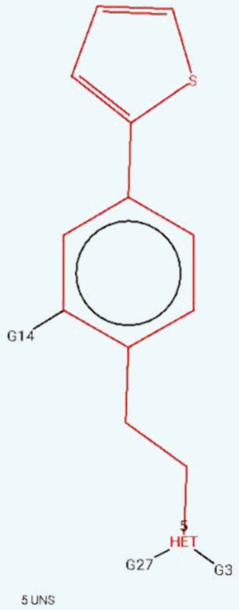
WPI

```
=> TRA L9 1- PN                    ← CAplus ファイルの L9 の回答を WPI ファイルで再現する
L18         TRANSFER L9 1- PN :    3291 TERMS
L19        521 L18
L20            QUE  TERMS FROM L18 WITH NO HITS:   266 TERMS


=> S L17 NOT L19                   ← WPI ファイルでのみ得られた回答
L21        111 L17 NOT L19


=> D L21 1-111 BIB HITSTR AHITSTR   ← L21 を表示する

L21  ANSWER 1 OF 111  WPINDEX COPYRIGHT 2020   CLARIVATE ANALYTICS on STN
       :
L21  ANSWER 31 OF 111  WPINDEX COPYRIGHT 2020   CLARIVATE ANALYTICS on STN
AN   2009-N15085 [200962]   WPINDEX  Full-text
TI   Pharmaceutical composition for preventing and/or treating diabetes and
     diabetic complications, e.g. obesity and hyperlipidemia, contains
     heterocyclic ring-containing compound or its salt as active component
DC   B02; B03
IN   MOTOMIYA M; NOMURA S
PA   (MTSB-C) MITSUBISHI TANABE PHARMA CORP
CYC  1
PIA  JP 2009196985   A  20090903 (200962)* JA  67[0]
ADT  JP 2009196985 A JP 2009-12661 20090123
PRAI JP 2008-14341        20080125
```

© 2022 化学情報協会

❸ 重複除去（つづき）

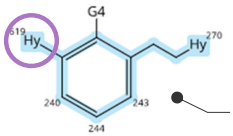
AN.M 1057-07302
SDM B : Pharmaceuticals, Agrochemicals; V : Simple organic compounds; Z : Salts



DWPIM ファイルでヒットした
マルクーシュ構造

参考： MARPAT ファイルでヒットしなかった理由

MSTR 1 Assembled



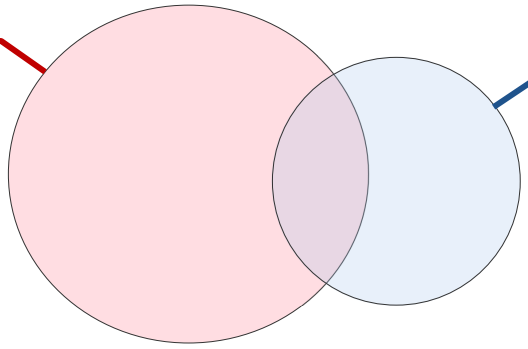
MARPAT ファイルではチオフェンで作図した箇所が Hy で収録されていたためスライド 26 の作図条件ではヒットしなかった

240,243,244: opt. substd. by (1-3) G5
270: heterocycle <containing 3-12 atoms, 1 or more heteroatoms, zero or more N, zero or more O, zero or more S (no other heteroatoms), 1 or more double bonds, 0 or more triple bonds, monocyclic> (opt. substd. by (1-3) G5)
619: heterocycle <containing 3-12 atoms, 1 or more heteroatoms, zero or more N, zero or more O, zero or more S (no other heteroatoms), 0 or more double bonds, 0 or more triple bonds, monocyclic> (opt. substd.)

© 2022 化学情報協会

重複除去のまとめ

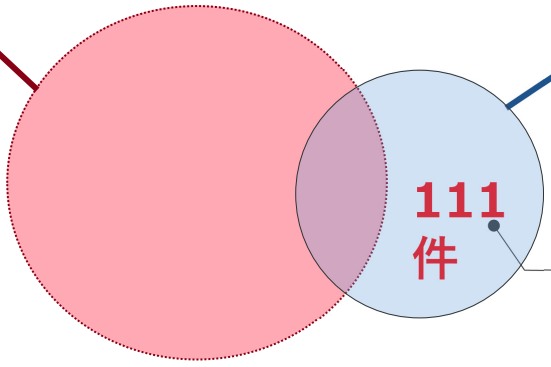
CAplus：466 件
- 非特許　16 件
- 特許　450 件



WPI: 184 件

CAplus ファイルの
回答 450 件を WPI
ファイルで再現

WPI: 521 件



WPI: 184 件

WPI ファイルで
のみ得られた回答

© 2022 化学情報協会

DWPIM ファイルでのみ得られる主な理由

国	• インドネシア，タイ，ベトナム ✓ CAplus ファイル収録対象外の国 • 特許種別，特許収録期間
分野	• 独自に収録分野を決定 (医薬 (B)，農薬 (C)，一般化学 (E) セクション) ✓ CAplus ファイルでは特許分類で収録対象特許を決定している.
物質	• 無機化合物 ✓ ゼオライト，ヘテロポリ酸のような物質も含む. • ポリマー ✓ 収録対象は医薬および農薬特許に限定される. • ペプチド
索引方針	• 部分的に定義されたマルクーシュ構造を収録 • テキストで記載されたマルクーシュ構造を収録

© 2022 化学情報協会